

日本IT経営大賞

カーレックス(広島)が受賞
 グランプリ 2/12 日本エ

第5回日本IT経営大賞受賞企業

中小企業庁長官賞	カーレックス (社長・三野猛氏、広島市西区)
日本経済団体連合会会長賞	信金中央金庫 (理事長・宮本保孝氏、東京都中央区)
日本商工会議所会頭賞	ニュース・ツー・ユー (社長・神原弥奈子氏、東京都千代田区)
日本情報処理開発協会会長賞	ホームプロ (社長・大野項司氏、大阪市中央区)
フジサンケイグループ賞	大成建設 (社長・葉山莞児氏、東京都新宿区)
日本工業新聞社賞	フジキンソフト (社長・小川洋史氏、大阪市北区)

IT(情報技術)を駆使して経営革新や新規事業などで優れた成果をあげた企業を表彰する第五回「日本IT経営大賞」の受賞企業六社が別表のとおり決定した。グランプリにあたる中小企業庁長官賞には、三次元の図面を使って自動車部品を購入するシステムを開発したカーレックス(広島市西区)が選ばれた。授賞式は三月二日午後一時十分から、東京・大手町の経団連会館で行われる。

同大賞は昨年から、中堅・中小企業のIT促進を支援する大手企業も表彰の対象に加えたが、今回は信金中央金庫と大成建設が栄誉に輝いた。

今回は、全国から五十三社の応募があった。書類選考、第一次審査を通過した十四社を対象に審査委員会(委員長・清成忠男氏、法政大学総長、日本ベンチャー学会会長)が厳正に審査し、最終決定した。

(6面に受賞理由)

日本IT経営大賞 第5回

受賞6社紹介

「日本IT経営大賞」は、IT(情報技術)を活用して経営の効率化や業務改革、新規ビジネスの開拓に成果をあげた中堅・中小企業を表彰する制度として、一九九九年に創設された。五回目の今回は、全国五十三社のなかから第一次、第二次審査を経て、グランプリの中小企業長官賞をはじめ六社が受賞した。
 (1面参照)

一般回線でデータ交換



社長 小川 洋史氏

フジキンソフト

日本工業新聞社賞

受発注などのデータを専用回線を使ってやりとりするEDI(電子データ交換)を、インターネットを使って行うようにしたWEBEDIをした。

構築した。導入費用が安価で、一般電話回線も使用可能。入力項目を極力少なくし、画面もシンプル。配置も分かりやすくしてマウスを使う操作も少なくするなど、高齢者やパソコン操作に慣れない人でも使いやすい。マニュアルは文章ではなく、視覚的に訴える画面構成とし、画面トップには掲示板を設置した。

▷社長・小川洋史氏▷本社=大阪市北区芝田1-4-8 ☎06・6376・4751▷資本金=5000万円▷従業員数=68人▷売上高=約15億円(03年7月期)